

「こんなお菓子があったらいいな」。最優秀作品は、お菓子に再現。
明治25年創業 むか新の地域貢献事業「夢のお菓子イラストコンテスト」
今年で3回目の開催。応募開始は3月3日(日)から。

明治25年創業、大阪を中心に和洋菓子店「むか新」を20店舗展開する株式会社向新(住所: 泉佐野市羽倉崎1-5-10、代表取締役社長: 向井新将)は、大阪府・和歌山県在住の小学6年生までのお子さまを対象とした「第3回 夢のお菓子イラストコンテスト」を開催します。作品募集は2024年3月3日(日)より開始いたします。



第3回 夢のお菓子イラストコンテスト
ポスター

■「お菓子で子どもの想像力を育みたい」
「お菓子で子どもたちの夢のお手伝いをしたい」

「夢のお菓子イラストコンテスト」は、“地元で育ててもらったお菓子屋として何か出来ることはないか”と考え、創業130周年を迎えた2022年に始めました。イラストレーター、パティシエは小学生のなりたい職業ランキングでも上位に入る人気の職業です。そんな憧れの職業を少しでも感じてもらえたらとの思いから、「お菓子で子どもたちの想像力を育みたい」「お菓子で子どもたちの夢のお手伝いをしたい」と年に1度開催している「夢のお菓子イラストコンテスト」。

地元の大阪府・和歌山県在住の小学6年生までのお子さまを対象に「こんなお菓子があったらいいな」と思うイラスト作品を募集し、最優秀賞のイラストは職人がお菓子に再現してプレゼントいたします。

■「第3回 夢のお菓子イラストコンテスト」詳細

応募作品: 「こんなお菓子があったらいいな」と思うイラスト

応募対象: 大阪府・和歌山県在住の小学6年生以下のお子さま

※応募時の学年、お一人様1点まで。応募者本人が描いた未発表作品に限ります

応募期間: 2024年3月3日(日)~5月5日(日・祝)

応募方法: ①応募用紙(店頭配布またはWebサイトからダウンロード)に、色鉛筆、クレヨン、クレパスなどを使ってイラストを描く

【応募用紙ダウンロード】 <https://info.mukashin.com/shopnews/4219/>

②むか新店頭スタッフに渡すか、むか新本社(下記)に郵送

〒598-0046 大阪府泉佐野市羽倉崎1-5-10 株式会社向新 夢のお菓子イラストコンテスト 宛

審査方法: 【一次審査】むか新の菓子職人やスタッフなど社内審査で6~10作品を選定

【二次審査】6月上旬より一次審査通過作品をむか新店頭に掲示し、お客様とむか新スタッフによる投票で受賞者を決定

結果発表: 7月下旬予定

各賞: 最優秀賞(1名): 職人がイラストを再現したお菓子、5,000円分のむか新お菓子セット、賞状、お菓子のメダル

優秀賞(5名): 3,000円分のむか新お菓子セット、賞状、お菓子のメダル

報道関係者各位

PRESS RELEASE

コンテスト／地域貢献／大阪

創業明治二十五年

むか新

2024年2月29日

株式会社 向新(むかしん)

■「第2回 夢のお菓子イラストコンテスト」最優秀賞のご紹介

昨年の開催では応募総数130点の中から、伏尾 麻緒莉(ふしおまおり)さんの「ねこまかろん」が最優秀賞を受賞しました。「ねこまかろん」は、8種類の色と味のねこ型マカロンで、鈴型グミがクリームの中に隠れているかわいらしいお菓子です。

2023年にお菓子を再現し、SNSに投稿すると「販売はあるのですか?」との声もいただき、2024年2月22日の猫の日から販売を開始いたしました。

「ねこまかろん」の販売は4月7日(日)までを予定しており、売上の一部は、「こども食堂」に寄付いたします。



最優秀賞：伏尾 麻緒莉さん



お菓子里に再現し、プレゼントした「ねこまかろん」



2/22から販売をスタートした「ねこまかろん」



「ねこまかろん」開発の軌跡はこちら
https://info.mukashin.com/magazine/yumenookashi_02/



「ねこまかろん」の商品紹介はこちら
<https://info.mukashin.com/magazine/4106/>

第2回 夢のお菓子イラストコンテスト
最優秀賞作品

■「むか新」について

当社が営む「むか新」は大阪府南部・泉州の歴史と郷土と共に歩み、現在、大阪府と和歌山県に20店舗展開しており、2022年に創業130周年を迎えました。

明治25年に「むらしぐれ本舗」ののれんを掲げ、佐野町(現・大阪府泉佐野市)で創業しました。「むらしぐれ」とは泉州地方に伝わる郷土菓子で、現在も販売し続けるロングセラー商品です。江戸時代中期、岸和田城主・岡部美濃守長住公が献上された淡白な蒸し菓子をたいそう気に入り、時雨(しぐれ)と銘を与えたことから、郷土の銘菓は生まれたといわれています。南海電鉄が佐野まで開通した明治30年代には、地元の銘菓として駅でも販売されていました。

関西国際空港の開港を記念して発売した「元祖大阪みたらしだんご」、特製のこがしバターをふんだんに使った焼き菓子「こがしバターケーキ」、羊羹や浮島の「棹もの」を小型化し、断面も楽しめる「匠の小函」など皆様のお茶の間で愛される菓子づくりを続けております。

■会社概要

社名：株式会社 向新
代表取締役社長：向井 新将
創業：明治25年(1892年)
事業内容：和洋菓子の製造・販売・カフェ
設立：昭和28年(1953年)
本社住所：大阪府泉佐野市羽倉崎1-5-10
店舗：大阪府南部、和歌山県に20店舗
定休日：水曜日



MUKASHIN plus

【お問い合わせ先】 株式会社向新(むかしん) 担当:企画・通販室 向井 優一郎
電話:072-462-0706 E-mail: y.mukai@mukashin.com 定休日:水曜日